

陳 情 書 等

件 名

指定管理業務における市の監督責任の徹底および不
適切な情報非開示に関する陳情

令和8年1月6日

宇治市議会議長 殿

前田 清宣

陳情書

指定管理業務における市の監督責任の徹底
および不適切な情報非開示に関する陳情

【陳情の趣旨】

宇治市が指定管理者に委託している業務において、市が不適切な「非開示（黒塗り）」の指示を行っている疑いがあること、および市民の問いに対して市が監督責任を放棄し、指定管理者へ対応を丸投げしている現状を調査し、市に対し適切な指導と是正を求めるものです。

【陳情の理由】

不適切な黒塗り指示の疑い

私がシルバーセンター（指定管理者）に対し情報公開を求めた際、交通政策課が「駐車位置」「申込日」「定期期限」といった個人識別情報には当たらない項目まで、具体的な「黒塗り実例」を提示して非開示にするよう指示していた事実が判明しました。これは情報公開条例の趣旨を逸脱するものです。

組織的な情報隠蔽の疑い

市の指示書には「極秘」との明記があり、市が組織的に情報の隠蔽を図った疑いがあります。

市の監督責任の放棄

上記について市長宛てに抗議および再要求を行ったところ、担当課長より「指定管理者に直接問い合わせるように」との連絡（留守番電話）がありました。指定管理業務の適正性を監督すべき市が、その責任を民間団体に転嫁することは、地方自治法上の監督義務を放棄する極めて無責任な対応です。

【陳情事項】

- ・宇治市が指定管理者に対し、不適切な情報非開示の指示を行っていないか、その実態を調査すること。
- ・指定管理業務に関する市民の疑義に対し、市が自らの監督責任を果たし、誠実な説明責任を果たすよう市（執行部）を指導すること。

以上